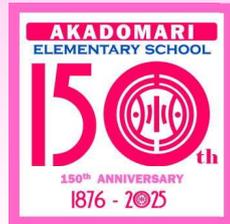


教育目標 「じょうぶな体 きれいな心 かいっぱい 精いっぱい」



# かやの木

新潟県佐渡市立  
赤泊小学校  
学校だより  
令和7年9月1日発行  
No.334



夏の思い出「マーチングバンド演奏」(2025/08/02 赤泊港まつりにて)

## 目標に向かって具体的な行動を

校長 土屋 雅朗

子どもたちの声が学校に戻ってきました。まだまだ暑い日が続きますが、空には秋らしい雲の巻雲（すじ雲）が見られるようになってきました。季節は着実に秋に向かっていきます。第2学期は10月25日(土)に創立150周年記念行事（作品展、学習発表、式典、アトラクション、祝賀会等）が予定されています。今学期の教育活動もより一層充実できるよう、保護者の皆様、地域の方々のご理解とご協力をお願いいたします。

第2学期を迎えて子どもたちは、第1学期の振り返りを基に、今学期の目標を決めているところです。生活場面でも学習場面でも、学校は自分の目標やめあてを決めて取り組むことを大切にしています。目標とは、自分ができるようになりたいこと、なりたい自分を想定することです。そんな未来の姿を見据えて、具体的に何をするか、何を頑張るかを設定することが大事です。

「忘れ物をなくす。」「算数を頑張る。」ではなく、「忘れ物をなくすために、帰ったらすぐに明日の準備する。」「算数を頑張るために、毎日復習する。」というように、具体的な行動にしていきます。取り組むべきことがはっきりしていれば、振り返りも容易です。「帰ったらすぐに準備すると決めただけで、できない日もあった。」「毎日復習したから、算数が好きになってきた。」のように行動を振り返り、新たな気持ちで前を向いて進むことができます。時には、実現のための方法を変更し、「忘れ物をなくすために、帰ったらすぐに明日の準備をして、朝もう一度確かめる。」と修正することで、なりたい自分に近づいていきます。私たち大人も全く同じだと思います。

